

協同組合職員の人材育成

農協 + 生協 + 漁協 + 森林組合 (兵庫県)

<虹の仲間づくりカレッジ>

2012年～

兵庫県協同組合連絡協議会とコープこうべが共催。
次世代を担う職員同士が顔の見える関係をつくり、くらし、地域、社会のなかで協同組合が果たすべき役割を共に考えるための研修を実施している。

- 毎年、各単協の職員25～30名が参加。
- 例年、全3回 (うち1回は1泊2日) の連続講座。
- テーマに基づき、第1回と第2回の間、メンバーが自主的に現地調査を行い、第2回と第3回の間には、自らが企画したプログラムを実施して、第3回は報告会を行う実践型研修。

1班 かいぼり「ため池・里海交流保全活動」

12月16日 南あわじ市湊里「谷田池」「西ノ池」 92人参加

農村と漁村が抱える問題を農業者・漁業者・ボランティアが一緒に行うかいぼりの活動。



液状になった泥の掻き出し作業



大学生を含む多くのボランティアが参加

3班 獣害対策「ざる×はた合戦」

10月15日 篠山市畑地区「瀬利集落」 8人参加

人手が足りず集落で放置され農作物の獣害の原因となっている柿を、地域内外の人で採り、サルの出没を抑える活動。



柿採り



電気柵設置による獣害対策について学習